



応募者： 湊上 久男さん（長崎県諫早市在住）

タイトル： 夕日に浮かぶ雲仙岳

撮影場所： 熊本県宇土市戸口町御興来海岸      撮影時期： 2014 年 4 月 3 日

コメント： 波状の干潟に、夕日が当たり 美しく輝き、その向こうに雲仙岳がいつものように、静かに浮かび上がっていました。雲仙岳の形状は、大きく口を開けて唄っている横顔のようです。



応募者：齋木 育夫さん（熊本県天草市在住）

タイトル：普賢岳とみぞか号（天草空港）

撮影場所：天草空港 撮影時期：2015年3月8日

コメント：普賢岳のシルエットと親子イルカ号のみぞか号の力強さを納めたいとシャッターを切った1枚です。写真に写った普賢岳のシルエットが、ヨーロッパアルプスのモンブランの形に似ています。





応募者：川上 辰朗さん（熊本県天草市在住）

タイトル：雲仙岳からの溶岩流？

撮影場所：熊本県天草市志柿町国道 324 号線より 撮影時期：2015 年 9 月 7 日

コメント：天草上島の海岸線から見える「雲仙岳」は、まさしく〈雲仙と天草〉が一体となった風景が見られます。私が住んでいる天草市有明町の自宅からも頂上が見えるのですが、海岸線から見る「雲仙岳」は自然の豊かさを満足させるものがあります。その中でも、国道の途中にある岩があるのですが、その岩は満潮時には海底に中で、干潮時に出てきて「雲仙岳」を引き立てる役目があり、〈雲仙岳からの溶岩流〉のような感じがします。煙を出しながら進む機関車のように見える「雲仙岳」号が、右側の「湯島」と干潮時に出てくる〈溶岩流〉の〈子供〉たちに歓迎されているような思いで撮影しました。